

# メールマーケティングマスター講座 Mail marketing Master Course

# 第3章 別冊 WordPress プラグインマニュアル

#### 【推奨環境】

このレポート上に書かれている URL はクリックできます。

出来ない場合は最新の Adobe Reader (無料) をダウンロードしてください。

#### 【著作権について】

本教材は、著作権法で保護されている著作物です。

使用に関しましては、以下の点にご注意ください。

■ 本教材の著作権は、著者である株式会社 CREA STYLE にあります。

著者の書面による事前許可なく、本教材の一部、または全部をインターネット上に公開すること、およびオークションサイトなどで転売することを固く禁じます。

■ 本教材の一部、または全部をあらゆる手段(印刷物、電子ファイル、ビデオ、DVD、およびその他電子メディアなど)により複製、流用および転載することを禁じます。

#### 【使用許諾契約書】

本契約は、本教材をダウンロードした法人・個人(以下、甲とする)と株式会社 CREA STYLE(以下、乙とする)との間で合意した契約です。

本教材を甲が受けとることにより、甲はこの契約に同意したことになります。

#### 第1条 契約の目的

本契約は、本教材に含まれる情報を、本契約に基づき、甲が非独占的に使用する権利を承諾するものです。

#### 第2条 禁止事項 (第三者への公開の禁止)

本教材に含まれる情報は、著作権法によって保護されています。

また、本教材の内容は秘匿性の高い内容であり、甲はその情報を乙の書面による事前許可なしでは、いかなる手段を用いたとしても第三者にも公開することを禁じます。

#### 第3条 契約の解除

甲が本契約に違反したと乙が判断した場合、乙は使用許諾契約書を解除することができるものとします。

#### 第4条 損害賠償

甲が本契約の第2条の規定に違反した場合、本契約の解除に関わらず、甲は乙に対し違約金として、違反件数と販売価格を乗じたものの10倍の金額を支払うものとします。

#### 第5条 その他

本教材に書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。

乙は甲の事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。

また、本教材に沿って実行し、期待通りの効果を得ることができず、万一如何なる損益が生じた場合でも、乙は甲に対して責任を負わないものとします。

# WordPress プラグインマニュアル 目次

VordPress プラグインについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
WordPress プラグインとは ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
インストール推奨プラグイン6選 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
プラグインのインストール方法	5
各プラグインの設定方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
Contact Form 7 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
WordPress ping Optimizer · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	14
PubSubHubbub ·····	
Akismet ·····	
Jetpack by WordPress.com ·····	
All in One SEO Pack · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	26

# WordPress プラグインについて

ここでは、Wordpress で構築するブログのプラグイン設定について解説していきます。

# WordPress プラグインとは

これから Wordpress を運営するにあたり、「プラグイン」をインストールする必要があります。

「プラグイン」とは拡張機能のことで、Wordpress を使いやすくするためのツールで、 世界中の開発者によって様々な種類のものが開発されており、ほとんどが無料で提供されています。

Wordpress というブログサービス自体は、それ単体でも使えますが、 プラグインというオプション機能を導入することによってさまざまな機能が付加され、 自由度も、便利性も上がりますので最低限必要なプラグインは最初の段階で導入しておきましょう。

プラグインというものは、あまり多くの種類をインストールすると Wordpress 自体が重くなったり、 プラグインの組み合わせにより、バグが起こる可能性もあります。

そのため、MMCでは、最小限のプラグインをピックアップし、インストールするようにおすすめします。

※ プラグインの中にはインストールするだけで良いものと、 インストール後に設定が必要なものがありますので、それらを分けて紹介します。

# インストール推奨プラグイン6選

# 1 Contact Form 7

お問合せフォームを簡単に作ることができるプラグイン

# **② WordPress ping Optimizer**

Ping 送信を支援・制御するプラグイン

# **3 PubSubHubbub**

Google の検索エンジンに更新情報を早く見つけてもらう(インデックスさせる)プラグイン

# ④ Akismet (設定必要)

スパムコメント(迷惑コメント)からブログを守ってくれるプラグイン

# **5 Jetpack by WordPress.com**

30 種類以上の機能が使えるプラグイン(WordPress.com の登録が必要)

# ⑥ All in One SEO Pack (設定必要)

SEO 対策のためのプラグイン

この内、Akismet は最初から Wordpress に入っていますので、インストールの必要はありません。

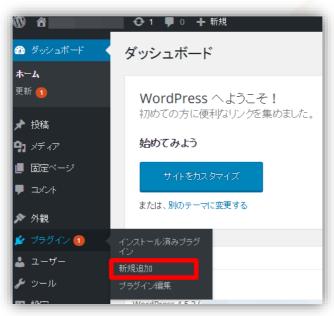
# プラグインのインストール方法

P3の推奨プラグインのうち、

- Contact Form 7
- WordPress ping Optimizer
- PubSubHubbub
- Jetpack by WordPress.com
- All in One SEO Pack
- は、Wordpress 管理画面(ダッシュボード)内の検索で簡単にインストールができます。
- 1. Wordpress にログインします。 ユーザー名とパスワードを入力し、「ログイン」をクリック。



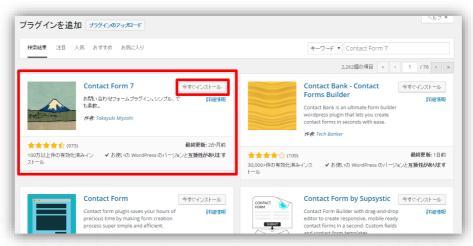
2. Wordpress の管理画面(ダッシュボード)が開きます。 左側のメニューの「プラグイン」にマウスをかざし、右側に表示される「新規追加」をクリック。



3. 右上の検索窓にインストールしたいプラグインの名前を入力し、「ENTER」をクリック。 ここでは、「Contact Form 7」を検索します。



4. 似たような名前のプラグインが一覧表示されます。 全く同じ名前のものを探し、「今すぐインストール」をクリック。



5. 下図の画面になれば正常にインストールされていますので「プラグインを有効化」をクリック。



6. プラグイン一覧の画面に移ります。

こちらで今インストールした「Contact Form 7」が表示されていれば OK です。

また、Wordpress に最初からセットされているプラグインもありますが、 今の段階では気にしなくてかまいませんので、そのままにしておきましょう。



これでインストールは完了です。(各々の設定は後述します)

同じ手順で、残りの4つもインストールしてください。

- WordPress ping Optimizer
- PubSubHubbub
- Jetpack by WordPress.com
- All in One SEO Pack
- 7. 最後にダッシュボードの「インストール済みプラグイン」をクリックし、今インストールしたものがすべて表示されているか確認しておきましょう。



また、Akismet については、最初から Wordpress にインストールされています。

「インストール済みプラグイン」の中から Akismet を探し、「有効化」をクリックしておきましょう。



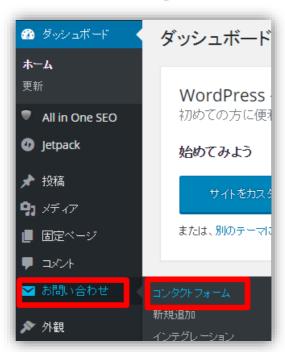
# 各プラグインの設定方法

6 個のプラグインがインストールできたら、次は各々の設定をしていきます。 設定が簡単なもの、少し複雑なものがありますので、一つひとつ解説します。

■ Contact Form 7の設定

このプラグインは読者さんからのお問合せフォームを設置するものです。 お問合せページを作成します。

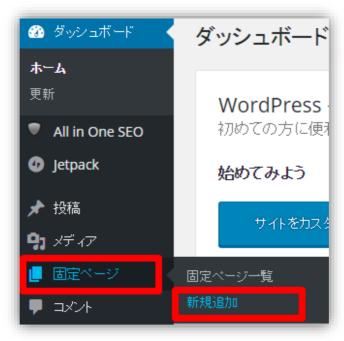
1. Wordpress のダッシュボードから、「お問合せ」 ⇒ 「コンタクトフォーム」 をクリック。



2. ショートコードが表示されますので、コピーします。







4. 下図赤枠部分に先ほどコピーしたショートコードを貼りつけます。 タイトルと、本文は任意のものをそれぞれ入力します。



5. 貼り付け、入力ができたら右側の「プレビュー」で確認し、「公開」で保存します。



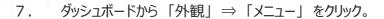
5. 「プレビュー」で下図のようなページが表示されていたら設置は終了です。

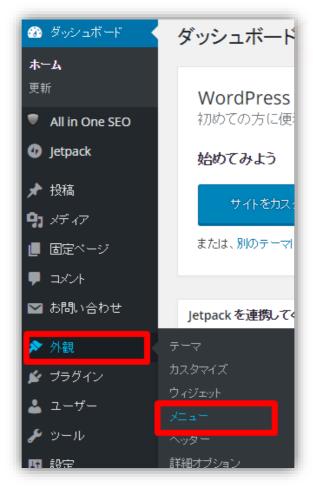


次に完成したお問い合わせフォームへのリンクを、読者さんにわかりやすい場所に配置します。 ここではナビゲーションメニューに配置する方法を解説します。

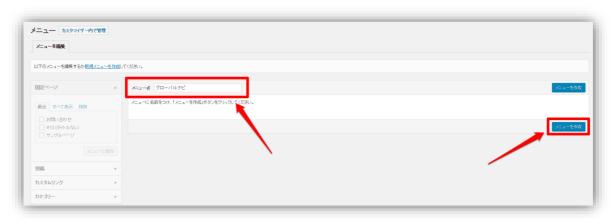
ナビゲーションメニューとは下図の赤枠部分の名称です。(画像は参照例)







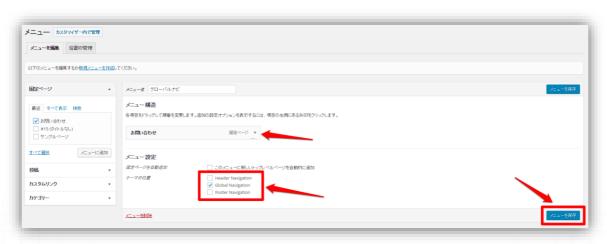
8. メニュー名に"グローバルナビ"と入力し、「メニューを作成」をクリック



9. 「お問い合わせ」にチェックを入れて、「メニューに追加」をクリック。



10. メニュー構造に「お問い合わせ」メニューが追加されていることを確認し、「Global Navigation」にチェックを入れて、右下の「メニューを保存」をクリック。



## 11. ブログ上での表示は下図のようになります。



※ 上記画像は参考例です。

今の段階では、【お問い合わせ】のみが設置されますが、今後別途項目を追加していく形です。

#### ■ WordPress ping Optimizer の設定

こちらはブログを更新した際に Ping 送信を支援するプラグインです。 いくらブログを更新しても、クローラーが来てくれないと検索にかかりません。

他の人に見つけてもらわないと意味がありませんので、 「ブログを更新したよ」ということを各方面に報告し、クローラーが来やすくしてくれるプラグインになります。

また、ブログを更新後、修正したのちにもう一度更新する、ということもよくあることです。

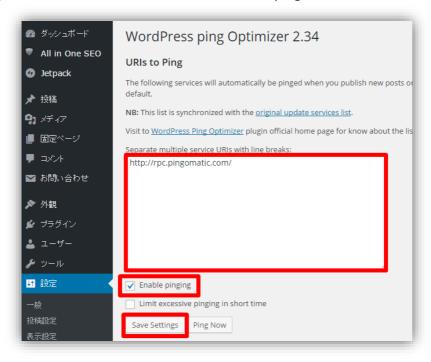
この際に、修正後の更新のたびに Ping 送信をしてしまうと、 スパム扱いされて余計にインデックスされない場合がありますが、 これを阻止、何度も Ping 送信をしないように自動的に制御してくれるのもこのプラグインになります。





2. 大きな入力欄の中に Ping 送信先を入力し、「Enable pinging」 にチェックを入れた後、「Save Settings」 をクリック。

Ping 送信先は次ページ、もしくは別ファイル【最新版】ping 送信一覧.txt を参照してください。



※ 元から入っている http://rpc.pingomathc.com/ は削除してかまいません。

# 【最新版】 Ping 送信一覧

http://ping.fc2.com/

http://api.my.yahoo.co.jp/RPC2

http://blogsearch.google.co.jp/ping/RPC2

http://rpc.reader.livedoor.com/ping

http://blog.goo.ne.jp/XMLRPC

http://ping.blogmura.jp/rpc/

http://ping.feedburner.com/

http://ping.rss.drecom.jp/

http://pingoo.jp/ping/

http://www.bloglines.com/ping

http://wpdocs.sourceforge.jp/Update\_Services

http://rpc.pingomatic.com/

http://ping.blogranking.net/

http://ranking.kuruten.jp/ping

http://www.blogstyle.jp/

http://www.blogpeople.net/ping/

http://www.i-learn.jp/ping/

http://ping.cocolog-nifty.com/xmlrpc

http://xping.pubsub.com/ping/

http://blogsearch.google.com/ping/RPC2

http://ping.freeblogranking.com/xmlrpc/

http://rpc.weblogs.com/RPC2

http://ping.blo.gs/

http://services.newsgator.com/ngws/xmlrpcping.aspx

http://ping.dendou.jp/

http://ping.bloggers.jp/rpc/

http://pingoo.jp/ping/

※ <u>こちらの送信先は別ファイル(テキストファイル)でも用意していますので、</u> マニュアル内(PDF)からコピーしにくい場合は、そちらをコピー&ペーストしてください。

以上で、WordPress ping Optimizer の設定は完了です。

#### ■ PubSubHubbub (特に設定なし)

こちらは Google 検索エンジンに対して、記事更新をいち早く知らせるプラグインです。 素早くインデックスさせることができるものですが、100%ではありませんので気を付けてください。

今度長期に渡り WordPress を運営する際、 自分の記事がいち早くインデックスされることによって、他記事より優位に立てるようになります。

PubSubHubbub はインストールするだけで、特に設定は必要ありません。

#### ■ Akismet の設定

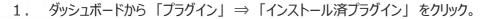
Akismet はスパムコメント対策のプラグインです。

Wordpress を運営していると、海外からの迷惑コメントが多く届くことがあります。 スパムコメントというのは、ツールを使って手当たり次第に送りつけてくるため、 1日に何百ものコメントが届くケースもありますので、Akismet は必ず入れておきましょう。

設定の際、最初だけ【Akismet キー】の取得が必要ですが、 次回から(次に作る Wordpress から)は、同じキーを使用できます。

そのため、最初に取得した Akismet キーは大事に保存しておきましょう。

- ※ Akismet 設定の画面は頻繁に変更になります。 マニュアル内の添付画像と違っている場合もあるかもしれませんがご了承ください。
- ※ Jetpack というプラグインを有効化している場合は、 Aikismet の設定の際、エラーが出る可能性があります。 その場合は、一度 Jetpack を停止してから再設定してみてください。





2. 次の画面の一番上の「Akismet アカウントを有効化」をクリック。



3. Akismet キーを持っていない場合は「API キーを取得」をクリック。 すでに取得している場合は、下部に Akismet キーを入力後、「このキーを使用」をクリック。

ここからは、Akismet キーを持っていない場合について説明していきます。

「Jetpack」を先に設定している場合、

こちらで「Jetpack」と連携するか?と問われることがありますが 今後のためにも連携はせずに、Akismet 独自でアカウントを取得するほうが良いでしょう。



4. 「GET AN AKISMET API KEY」をクリック。



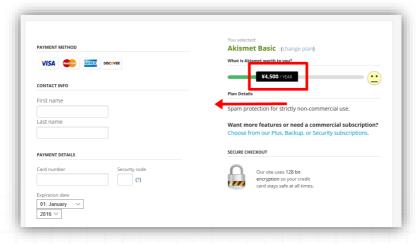
WordPress.com は日本語でもご利用いただけます Not sure what this is all about? Signing up for Akismet with We can help clear that up for you. WordPress.com I already have a WordPress.com Triple-check your email. It's the only E-mail Address way we can contact you. This is what we'll call you. It needs to Username be a least four letters or numbers Don't be afraid to use symbols like I"£ \$%% along with numbers and Password You agree to the fascinating terms of service by submitting this form.

5. メールアドレス、ユーザーネーム、パスワードを入力し、「Sign up」をクリック。

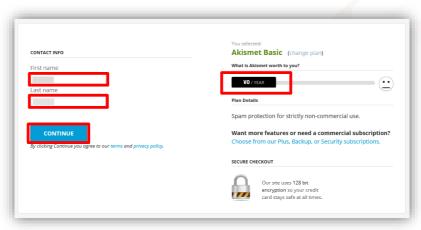
6. Akismet は有料もありますが、無料のもので充分ですので、 Basic の「GET STARTED」をクリック。



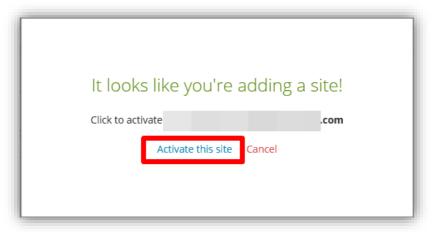
7. 赤枠の「金額」の部分を、一番左にスライドし「¥0」にします。 クレジットカード情報は、無料プランにするため入力の必要はありません。



8. スライドした部分が「¥0」になっていることを確認し、 左側に名前を入力後、「CONTINUE」をクリック。



9. 次にメッセージが表示されます。赤枠の「Activate this site」をクリック。



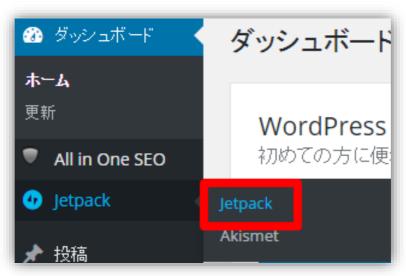
- 10. こちらの画面になれば設定完了です。 赤枠部分には、自分の API キーが表示されていますので大切に保管しておきましょう。 また、同時に、登録したメールアドレスに Akismet からメールが届いていますので、 そちらのメールを保存しておいても良いかと思います。
  - ※ 今後別のサイトを作成する場合にも同じキーが利用できます。



# ■ Jetpack by WordPress.com の設定

アクセス解析機能など、3 0以上の便利な機能がパックになっているプラグインです。 無料の WordpressWordPress.com が提供しているプラグインのため、 事前に WordPress.com の登録が必要になります。

1. ダッシュボードの「Jetpack」  $\Rightarrow$  「Jetpack」 をクリック。



2. 次の画面で「Jetpack と連携」をクリック。



3. WordPress.com のアカウントをお持ちの方は、 ユーザー名、パスワードを入力後、「承認する」をクリック。(この後は P23 – 6の手順へ)



4. WordPress.com のアカウントを持っていない方は、 「アカウントが必要ですか?」をクリック後、必要事項を入力してアカウントを作成します。



- 5. 登録したメールアドレスに Wordpress.com よりメールが届きますので、 メールの指示に従って操作してください。 アカウントができたら、P22-3の手順に戻ってください。
- 6. ログイン後の画面で、「ジャンプスタート」をクリック。



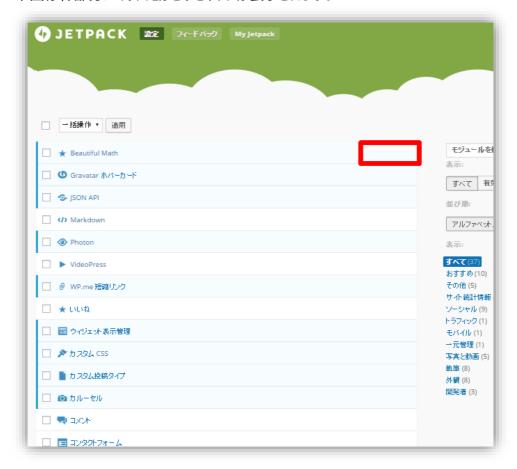
7. Jetpack のたくさんの機能のうち、主要なものが表示されます。 こちらはとりあえずこのままで、ブログに慣れてきたころに機能を見直すとよいでしょう。



「ACTIVE」「有効」となっているものが現状では機能しています。 「無効」にしたい場合は、「ACTIVE」「有効」の部分をクリックすると、無効になります。 8. さらに、JETPACKのすべての機能一覧は、「設定」から表示することができます。



9. 各機能の「有効」「無効」の切り替えは、 下図赤枠部分にマウスをかざすとボタンが表示されます。



ここまでで JetPack の設定は完了です。

今後、設定を変更する際にはこちらから操作してください。

#### ■ All in One SEO Pack の設定

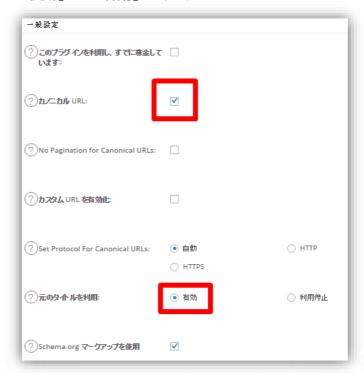
All in One SEO Pack は、SEO 対策に有効でアクセスアップを補助するプラグインです。 細かく設定することもできますが、まずは、最初に行っておきたい一般設定を紹介します。 "初期設定"と"記事ごとの設定"について、順に解説します。

#### 初期設定の方法

1. ダッシュボードから「All in One SEO」⇒「一般設定」をクリック。



2. 一般設定の中の「カノニカル URL」 にチェックが入っていることを確認し、 「元のタイトルを使用」を「有効」 にします。



3. 同じ画面を下にスクロールし、「ホームページ設定」で、 ホームタイトル(ブログタイトル)とホームディスクリプション(ブログの説明)を入力します。



4. さらに同じ画面を下にスクロールし、「Noindex 設定」の最後のほうにある、「タグを noindex にする」「検索ページに noindex を使用」の両方にチェック。

Noindex 設定			② <u>^</u> ▲
? Default to NOINDEX:		□ 固定ページ	ブ
	□ メディア	□ コンタクトフォーム	
	Custom CSS		
? Default to NOFOLLOW:	投稿	□ 固定ページ	
	 □ メディア		
	Custom CSS	_	
? Default to NOODP:	□ 投稿	□ 固定ページ	
	□ メディア	コンタクトフォーム	
⑦カテゴリーをnoindexにする:	<b>▽</b>		
1)33 47 Ellollidexic 3/3.	•		
② 日付別アーカイブに noindex を使用:	<b>✓</b>		
-ELOII.			
?)投稿者アーカイブに noindex	<b>✓</b>		
を適用:	•		
②夕グをnoindexにする:	✓		
? 検索ページに noindex を使			
用:			

5. 同じページの最下部にある「設定を更新」をクリック。



ここまでで「All in One SEO Pack」の初期設定は完了です。

## 記事ごとの設定方法

All in One SEO Pack をインストールすると、 新規投稿画面や、編集画面の一番下に「All in One SEO Pack」という項目が追加され、 一つひとつのページに対して SEO 対策を施すことが出来るようになります。

新規の記事を投稿する際などは、以下の設定方法を参照してください。

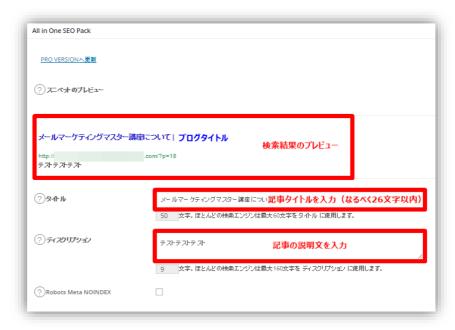
1. 新規投稿画面の最下部に「All in One SEO Pack」という項目があります。



2. 記事タイトル、記事のディスクリプション(説明文)を入力。

記事タイトルは 26 文字以内でないと検索で最後のほうが表示されませんので、 なるべく 26 文字以内にしましょう。

記事のディスクリプションは、記事とは別に説明文を入力するのが理想ですが、 分からなければ、記事の冒頭部分をコピーして貼り付けでかまいません。



記事毎に、この設定をすることによって、タイトルのキーワードや説明文のキーワードが、 検索エンジンに拾われやすくなりますので、SEO 効果があります。

このほかにも複雑な設定はたくさんありますが、最初はこのぐらいでいいでしょう。

※ All in One SEO Pack をインストールすると、SEO 上優位になると言われていますが、 インストールしたからと言って、必ず上位表示するわけではありませんのでその点はご注意ください。

これで、MMC 推奨プラグインのインストールと、設定は完了です。

Wordpress には、当然この 6 個のプラグイン以外にも優秀なプラグインが存在しますが、 その他のプラグインについては、各自必要性に応じて、ご自分のタイミングで導入を検討してください。